

学校だより



中条っ子

校訓 心身ともに健康

令和8年7月

第4号

津幡町立中条小学校

TEL289-2206

にちにちこれこうじつ
「日々是好日」

今日がよい日になるかは、自分の心がけしだい」

学校長 泉 和宏

日々是好日 今日がよい日かそうでないかは自分の心がけしだい。過ぎたことをくやんでも、先のことを心配しすぎても心は曇ったまま。その日を最高の日と考えてみようという言葉です。朝の登校の見守りの中、ふと曇り空をながめていてそんな言葉が思い浮かびました。石川県内も梅雨に入り雨が突然降り続いたり、曇りがちな天候が続いたり季節の変わり目を感じるようになりました。

中条小学校の敷地には何十年も前に植樹された樹木がたくさん植えられています。中にはとても古い木もあり、安全面から定期的に見回りをしています。色とりどりの花や実を付ける樹木、たくさんの葉が生い茂る樹木等、見ていてあきません。このような樹木を見ていると、時折子供たちの成長と重なることもあります。毎年新しい葉をつける落葉樹、少しずつ葉を更新する常緑樹等、一つとして同じ樹木はありません。



子供たちはひとりひとり違います。学校では子供たちの多様性（違いや個性）をできるだけ受けとめながらその子に応じた教育を目指しています。そして成長を実感させることができるように努めています。しかしながらそれは言葉でいうほど簡単なことではありません。常に学習や生活の状況を見つめて問い、改善していかなければなりません。よく、「めあて（目標）－現状＝のびしろ（チャレンジ）」と言います。これは「めあて（目標）＝現状＋のびしろ（チャレンジ）」とも言えます。当たり前でできることを繰り返すのではなく、必ず少しだけその子に応じて少し高めに目標を設定する。そしてそのためにはいかに正確に現状を把握・分析するかが大切です。また、現状がよくなればそれに応じて自然に目標設定が高くなっていきます。これを繰り返すことが成長につながります。さらにレベルを上げるためには、自らを見つめて目標設定する力が必要です。学校の授業でこれを重ねていくと学力や自ら学習する能力を高めることにつながります。中条小学校では教育活動等に関するアンケートを実施しています。子供たちの成長につながるご意見等ありましたらぜひお伝えください。

さて、中条小学校では、授業だけでなく、学校行事等があるたびに、子供たちの成長に結びつく振り返りを大切にしています。「行事は子供たちを成長させる」といいます。教師側の「中条っ子には成長した（学んだ）という実感を重ねる体験（経験）をさせたい」という思いから行事の後には振り返りを行って考えを交流したり、自分で振り返りを書いたりしています。行事をただやっただけで終わらせないようにするためには、子供たちの現状を踏まえた適切なめあての設定がとても大切になります。6年生の宿泊体験学習のめあては、「男女関係なく協力し見通しをもって行動しよう」です。

6年生の「宿泊体験学習の振り返り」から抜粋します。

「自分は米をたく担当だったけど、すぐにやることが終わって、他の役割の人の手伝いやもう使わなくなった食器を洗ったり、野外炊事をしていた場所を掃除したりできた。見通しをもって行動できた。」（自分のことだけでなく、周囲をよく見て行動しています）

「野外炊事の時に、声を掛け合って協力したり、「次〇〇やよ」など、見通しをもって行動したりすることができたと思いました。合宿の経験を生かして学校生活を過ごしていきたいです。」（全体を見て行動したことだけでなく、さらに今後のことにつなげています。）

「最初の野外炊事では早く終わった人は、自分の役割じゃないところにも手伝いに行ったり、大変なことは順番にしたりして協力できた。火加減や炊く時間などがうまくいった。これから団体で行動する場面に活かそうと思った。」

(見通しをしっかりとって行動できたことで、成功を実感しています。)

「キャンプファイアでは班で出し物を考え、場を盛り上げることができた。思ったより盛り上がってくれてうれしかったし、楽しかった。他の班も色々な出し物を出してくれて楽しかった。これから思いっきり楽しませるような場面に活かしたい。」

(周囲の様子を見て成功したことに気づき、成功体験を今後にかそうとしています。)

「出発式では、リュックなど、荷物を置くところなどを注意されたけれど解散式ではリュックなどの荷物を置くところをみんなで確認してしっかり出発式の反省をいかせた。」

(自分たちの失敗を素直に受け止め、次にいかせています。)

「かたづけのときに、周りを見て他の班のかたづけも協力できたからこれから班での活動で活かせると思った。」(おろそかになりがちな後片付けの場面でも協力できています。)

「食事では自分の班の人とおいしく食べられて楽しかったです。食事のルールやマナーをしっかりと守れてよかったです。食事の時、ごちそうさまを忘れて〇〇さんにしかられたけれど、次の食事はしっかりとできたのでこれからも失敗は宝物にしようと思いました。」

(集団行動のマナーを失敗体験を通じて学んでいます。)

「野外炊事やいかだ体験などで、男女関係なく協力することができたと感じることができました。それぞれの活動の前にこれからどういうふうに動けばよいかを部屋や一度集まったときに入念に確認をしながら動くことができました。」(見通しを持つことで慎重に行動できています。)

6年生の振り返りからは、普段はできない活動を通して新たな気づきや成長の実感が自分の言葉で表現されていました。4年生と5年生にも大きな行事がありました。

4年生 町器械運動交歓会(5月27日)

5月下旬、中条小学校体育館でたくさんの観客が見守る中、町器械運動交歓会がありました。4年生は鉄棒、跳び箱、マットから種目を選んで演技に挑みました。中条っ子は、一番初めに演技をしました。技能面だけでなく、返事の声や、手の挙げ方等に練習の成果が表れていました。一人一人が目標を持って継続して努力を積み重ねた結果がでていたと思います。

5年生 町音楽会(6月17日)

本校の代表として5年生が町音楽会に出場し、ボディパーカッション「クシコスポスト」、合唱「Power Of Dream～夢のちから～」を披露しました。熱心に練習を重ねた5年生の発表は、心をついにした迫力と繊細さのあるものでしたし、他校の素晴らしい演奏や歌声を聴くこともでき、5年生にとって貴重な体験となりました。5年生は学校に帰った後、感動や達成感を得たというよい表情で振り返りをする姿が印象的でした。

今後は6年生、4年生、そして5年生の成長を受けて他の学年の子供たちも大いに刺激を受けたと思います。1学期末の7月を充実したものにしたいです。

早いもので、1学期の授業日も残り約3週間となりました。7月は、これまでの学習や生活を振り返り、不十分な点を少しでも補い夏休みを迎えたいと思います。暑さが厳しくなるこれからも、学校・家庭・地域が一体となり、子供たちの成長を温かく支えていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

水泳指導を開始しました

6月17日、6年生によるプール開きがありました。8日に5、6年生によるプール掃除があり、当日ぴかぴかになったプールに6年生が入りました。洗濯機等の「水に慣れる運動」をしながらこれから始まる水泳指導に期待を膨らませていました。水泳は、体力づくりだけでなく川や海、用水等に落下した時、自分の命を守る手段にもなります。苦手であっても水に慣れておく、万が一水に落ちてあわてない行動がとれるようにしておくことはとても大切なことです。7月の終業式前には着衣水泳も計画しています。熱中症等、安全に気を付けながら計画にしたがって行っていきたくと思いますので、水着の準備等保護者の皆様にもご協力をおねがいすることになりますが、よろしくお願いします。

**学校 HP に
これらの行事
の記事があり
ます。ぜひご
覧ください。**